

事務事業評価表

○基礎情報

課名		情報推進課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	62	情報セキュリティを確保しながら利便性を向上させる	谷川 広志	管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
				1 人	15 人	0 人	0 人	0 人	4,048 時間	22.5 時間

1 施策指標と実績

施策指標名	第3次実施計画の現状値	目標値(30年度)	実績値			
			25年度	26年度	27年度	28年度
電子申請可能な業務数	48件	52件	39件	48件	62件	71件
施設予約利用数	291,422件	293,500件	286,234件	291,422件	328,213件	393,368件

(評価の見方)

- ・ **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ **A** 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ **B** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ **C** 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ **D** 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ **E** 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ **Z** 未着手事業
- ・ **実績** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかったなし

2 事業実績(平成28年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事業の性質	実績			従事者数	会計区分	H28予算 H28決算 (単位:円)	事務事業の指標名	H28目標値	H28実績値	評価	H28業棚選定
		何を・誰を(対象)、どうやって働きかけ(手段)、どうしたいか(生まれる成果)		業務計画	広域連携	行革重点								
1	ICT機器の導入検討	業務効率の向上や効率的な行政経営の推進のため、庁内におけるICT機器の有効活用について検討する。	政策的事業				0.24	一般	0 ----- 0	打ち合わせ回数	年6回	年37回	S	
2	基幹系システムの運用管理	安定した窓口業務を維持するため、住民記録等、基幹系システムの運用管理を行う。	政策的事業	●			1.78	一般	614,214,809 ----- 585,968,372	システム管理日数 (システム稼働率)	年365日 (100%)	年365日 (100%)	S	●
2-2								繰越	45,200,000 ----- 44,592,447					
3	情報化の推進(新規追加分)	新規追加された香川駅前出張所の庁内業務に必要なネットワーク回線を整備する。	政策的事業				0.18	一般	336,960 ----- 336,960	システム稼働日数 (システム稼働率)	年365日 (100%)	年365日 (100%)	S	
4	内部情報系システム最適化(機器更新分)	内部情報系システムの最適化を実現するため、文書庶務財務システムの機器更新を行う。	政策的事業	●			0.56	一般	6,791,968 ----- 5,802,192	システム稼働日数 (システム稼働率)	年365日 (100%)	年365日 (100%)	S	
5	施設予約管理(新規追加分)	新規追加された香川駅前出張所及び柳島しおさい広場での施設予約業務の整備を行う。	政策的事業				0.24	一般	479,136 ----- 436,788	システム管理日数 (システム稼働率)	年365日 (100%)	年365日 (100%)	S	

6	社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)推進事業	社会保障・税・災害分野でのマイナンバーの利用を推進するため、対象部局におけるマイナンバー独自利用の検討支援を行う。	政策的事業				1.58	一般	10,000 ----- 10,000	番号法第9条第2項に基づきマイナンバーを独自利用する事務数	-	平成29年度の独自利用事務運用開始に向けて、準備を行った。	S	
7	情報化の推進	行政事務の効率化、多様化する市民ニーズに対応するため、情報通信技術の整備運用を行う。	定例・定型的事業	●	●		2.29	一般	138,914,000 ----- 126,240,953	システム管理日数(システム稼働率)	年365日(100%)	年365日(100%)	S	
8	内部情報系システム最適化	公平性・透明性の高い調達、体系的な情報システムの管理、トータルコストの削減を実現するため、文書庶務財務等、内部情報系システムの最適化を進める。	定例・定型的事業				1.79	一般	9,000,000 ----- 8,667,000	システム管理日数(システム稼働率)	年365日(100%)	年365日(100%)	S	
9	施設予約管理	安定的な施設予約業務を維持するため、施設予約システムの運用管理を行う。	定例・定型的事業				0.78	一般	30,445,968 ----- 27,524,715	システム管理日数(利用数)	年365日(392,500件)	年365日(393,368件)	S	
10	神奈川県市町村電子自治体共同運営協議会	情報システム等の整備、運営を共同で行うことにより、電子自治体の実現を図るとともに、県民生活の利便性の向上並びに行政事務の簡素効率化を図る。	定例・定型的事業			●	0.27	一般	1,670,000 ----- 1,513,299	新規手続き作成数	年1種類	年8種類	S	
11	情報セキュリティ対策	情報漏洩、システム停止を未然に防止し、庁内ネットワーク及びシステムの安定稼働を維持するため、情報セキュリティ対策を講じる。	定例・定型的事業	●			1.66	一般	5,821,200 ----- 3,531,600	管理日数(インシデント報告回数)	年365日(0回)	年365日(4回)	A	●
12	情報化の管理	庁内ネットワーク及びシステムの安定稼働を維持するため、機器の管理を行う。	定例・定型的事業				1.32	一般	88,734,985 ----- 77,435,326	稼働日数(システム稼働率)	年365日(100%)	年365日(100%)	S	●
13	オープンデータの充実	行政の透明性や信頼性の向上、市民参加や公民連携の推進、地域経済の活性化を目的としたオープンデータライブラリでの公開データの種類を増やす。	定例・定型的事業				0.67	一般	0 ----- 0	公開データの種類数	年1種類	年1種類	S	
14	災害応急対策活動	-	定例・定型的事業				0.03	一般	0 ----- 0	-	-	-		
15	庁内共通事務	-	定例・定型的事業				0.61	一般	9,230,000 ----- 8,371,931	-	-	-		
合計							14.00	予算 決算 繰越	950,849,026 845,839,136 44,592,447					

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析	
<p>情報推進課の第3次実施計画の事業数は、「災害応急対策活動」、「庁内共通事務」を除く13事業である。</p> <p>平成28年度の評価については、「情報セキュリティ対策」は「A」になったものの、その他の全ての事業で「S」となっている。</p> <p>「ICT機器の導入検討」は、情報化推進会議を始めとした様々な協議の場で、ICT機器を有効的に活用すべく、効率的な導入の検討を進め、各課との調整を行った。</p> <p>「基幹系システムの運用管理」は、第一次（住民記録、国民健康保険等）、第二次（介護保険、後期高齢）及び第三次（税）といった、基幹系システムの安定稼働を維持しつつ、総務省が発出した「新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化について」に基づき、庁内ネットワークをインターネット接続環境、LGWAN環境、マイナンバー利用事務環境の3つの環境に分離し、無事稼働している。また、社会保障・税番号制度への対応としての団体内システム連携テスト、総合運用テストを無事終了させ、マイナンバーの独自利用についての庁内調整も順調に進めてまいりました。</p> <p>「内部情報系システム最適化」は、各主管課との協議を重ね、機器更新作業を無事終えて、平成28年10月に財務会計システムの予算系が稼働し、平成29年3月には、財務会計システムの決算系を除く、全ての文書庶務財務システムが稼働し、順調に運用されております。</p> <p>「情報セキュリティ対策」は、平成28年度については、ウィルス感染はなかったものの、不審なメールの添付ファイルをクリックした際にウィルス検出の表示がされたものが2件、デジタルカメラの紛失による画像情報漏洩が1件、メール送信の誤操作によるメールアドレスの漏洩が1件の計4件のインシデントが発生し、評価を「A」としております。しかしながら、庁舎全体の情報セキュリティ対策として、運用監査を行うとともに、管理者、ITリーダーとその補助者、一般職員及び臨時職員に分けた情報セキュリティ研修を開催し、さらにマイナンバー利用事務環境接続用ICカード監査を行うことによって、ネットワーク分離環境下での職員意識の向上に努めてまいりました。</p> <p>「情報化の推進」における、茅ヶ崎市地域情報化計画の進捗管理については、外部の学識経験者の意見をいただきながら、各課の事務事業を順調に遂行させ、平成28年7月と平成29年2月に部会を開催し、平成28年11月と平成29年3月に電子市役所推進本部会議にて報告をしております。</p> <p>庁内のネットワークを3つに分離させるといった大きな事業もあったが、一人あたりの月平均時間外勤務時間が22.5時間であったのは、効率良く事業を進められたと考えている。今後も、さらに働き方の見直し等、事務改善を図っていきたい。</p> <p>また、今後の情報推進課の事業展開としては、上記のネットワークの分離等により庁内LANの情報セキュリティ対策が強化され、より安心・安全に情報通信技術（ICT）が活用出来るようになったことから、業務の効率化や、多様化、高度化する市民ニーズ及び社会情勢の変化等に対応した市全体の情報化の推進による市民の利便性の向上に、より一層努めているところです。</p>	

4 平成28年度業務棚卸評価における改善の取組結果

No.	事務事業名	取り組みの結果
2	基幹系システムの運用管理	統合運用業務について、システムの事業者と現状の業務内容を確認しつつ、平成29年度以降の業務のあり方を費用対効果も踏まえて検討し、結果、契約時期、方法等精査することができた。今後さらに統合運用管理の詳細な内容について検討する。
11	情報セキュリティ対策	運用監査については、市民課及び情報推進課の2課かいで実施し、情報セキュリティ研修については、管理者、ITリーダー及び補助者、一般職員の3つに分けて開催した。さらにマイナンバー利用事務環境接続用ICカード監査も行い、ネットワーク分離後の環境にも対応した。また、実際に本市においても4件のセキュリティインシデントが発生していることから、今後のさらなるセキュリティ向上のため、監査、研修の内容を分析した結果を湘南広域都市連絡会を通じて共有した。
12	情報化の管理	庁内ネットワークをインターネット接続環境、LGWAN環境、マイナンバー利用事務環境の3つの環境に分離するため、現状のネットワークやシステム機器への影響を精査し、仮想技術の利用等、技術的な解決策を検討した。また、庁内への事務運用上での課題、操作方法等の周知等、出先機関も含めた庁内関係部署との調整を行い、効率的なネットワーク構成を実現、運用を開始できた。

5 新たな行政改革重点推進事業（本項目に記載した場合、別途行革重点推進事業管理表を作成していただきます）

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし	-	-